

宮古教育時報

発行者 沖縄県教職員組合
宮古支部 情宣紙
TEL 72-3328 FAX 73-2603
◇ 各分会の情報をお知らせ下さい。
E-mail: otu-m@miyako-ma.jp

我が物顔で米海軍掃海艦が平良港へやって来た！ 怒

掃海艦「ディフェンダー」が9月21日午後零時半ごろ、平良港に寄港しました。沖教組宮古支部も加盟団体の連合宮古地域協議会のメンバーや退職教、市民団体、県議や市議の有志それと沖縄平和運動センターの山城博治事務局長と共に、バリケードが張り巡らされた平良港ゲート前で抗議活動を行いました。

今回の平良港への米海軍掃海艦の寄港には伏線がありました。今月初旬の米海軍第7艦隊音楽隊の来島・演奏（悪天候より延期）、沖縄米国総領事館から寄贈された一般・児童書やCDなどを集めたコーナー「アメリカンシェルフ」（アメリカの本棚）を開設、そして今回の掃海艦。それ以前にも先島への陸自の配備検討等など…。この一連の動きはお隣の八重山でも同様に起こっていました。本やノートパソコンを寄贈した後、「乗組員の休養と親善・友好」を掲げて掃海艦が入港しました。当時の大浜長照石垣市長（湾港管理者）は「市民の安心安全を守る観点から同意できない」とし、オバマ米大統領にも文書を送っていました。県知事も自粛を求め、市議会議長も個人的な見解として賛成できない立場を示し、「親善・友好」は成り立ちえなかった。

当時、艦長らは入港時に200人以上の市民による抗議を受けました。また市民の座り込みによって約5時間足止めされ、その後、警察官を盾に強行突破しました。大浜市長は「石垣港は民間の純粋な利用に供するもので、軍艦が入るような設計や構造にはなっていない。それでも強引に入ってくることは軍隊の本質が見える。制服を着た友好親善はあり得ない。復帰後初めての異様な光景で、満身の怒りを込めて抗議する」と自ら先頭に立って述べました。夕食会など、艦長らと交流した市民は数十人とどまり、また兵士の自由行動の日程は予定していた半分も消化できなかったといえます。

かたや宮古では湾港周辺にフェンスが張り巡らされており、また厳重にバリケードが用意され、機動隊や警察官、港湾の係員による物々しい監視が抗議活動参加者を監視し、兵士たちは我が物顔でタクシーに乗って市街に繰り出していました。また、今回の件に関しての宮古島市としての対応も新聞やテレビ等で報道の通りです。開会中の宮古島市議会で市長は、自衛隊の新たな配備に関する問題について、「直接的に何も聞いていないが、防衛省がどうしても必要というのなら、十分論議する余地はある」との見解を明らかにしました。「米海軍掃海艦の平良港寄港に反対する決議」については二転三転したものの、9月24日（金）「米軍艦船および軍用機等の来島反対と自粛を求める決議」案を全会一致で可決した。

それにしても急速に進む軍事化の動きが、基地のない島“宮古島”にもジワリジワリ押し寄せているのがひしひしと感じられ、「だまって手を拱いてはこの先取り返しのつかないことになっていくだろう」と、非常に恐怖を隠せない状況に私たちが住む宮古島が置かれているのが認識された今月だった。



軍事利用を許すな！

毅然とした態度で、反対の意志を行動で示そう！

第57次宮古支部教育研究集会

◆ 分科会

日時:2010年10月23日(土)

場所:宮古島市立東小学校

集会日程

受付 午前9時～午前9時15分

分科会 午前9時20分～11時45分頃

分科会では、特別活動・教育相談で(教育相談活動における子ども集団づくり)を柱に喜瀬先生が共同研究者として提案します。是非多くの参加者(学級[集団]づくりで悩んでいる担任の先生方をはじめ)を待っています。また、前日10月22日(金)には西城中学校にて公開授業(特別活動)が午後2時より行われます。参加希望の方は是非お越し下さい。

全体会 & 記念講演(講師:善元幸夫氏)

日時:2010年10月15日(金)

場所:宮古教育会館2階

全体会 午後6時～6時20分

記念講演 午後6時30分～7時45分 (質疑) 午後7時45分～8時頃



主な著書:

いま、教師は何をすればいいのか—実践 子どもと創る授業ものがたり 小学館
おもしろくなければ学校じゃない—善元流わくわくしちゃう総合学習 アドバンテッジ-パ
ひとつのいのち—子どもと教師とお母さんの物語 三五館
ほんとはネ、いじめっ子じゃないよ ポプラ社
その他書誌解放教育をはじめ数々の書籍や書誌に原稿を書かれています。

現場の第一線で活躍されてきた善元さんだからこそ、理論はもちろんのこと実践に基づいた目から鱗のお話しが聞けるとおもいます!

中央教研集会のお知らせ

11月5日(金)・6日(土)の2日間の日程で、那覇市で中央教研集会が開催されます。全体会・教育講演会の場所は県男女共同参画センターにいる、

分科会は那覇市立若狭小学校を予定しています。

詳細については、各分会(教文部長・分会長)宛にFAX済みです。募集については組合員であれば誰でも参加できますが、レポート発表者や支部教研参加者を優先します。レポートが準備できる方はお願いします。(レポートは単年度のものにこだわらず、数年単位の積み重ねのものでもかまいません。)

なお、参加する分科会は本人の希望です。(偏りのない範囲で)

募集締切:10月15日(金)午後5時まで支部受付(FAX & Tel)とします。不明な点は支部まで連絡下さい。

高教組宮古支部よりお知らせ&お願い

2010年10月9日(土)、高教組宮古支部では第43次教育研究集会を開催します。開催にあたって講演会では講師に池田賢市氏(中央大学)を招聘して、「今後の教員政策の動向と課題」(教員免許更新制の隠されたねらい等)を行います。私たち教職員の身分に関わる非常に大変な内容です。また、この問題は教職員だけでなく、子どもたちを取り巻く教育環境に密接に関わる問題で、保護者や多くの方にも知ってもらいたい内容です。下記の日程で講演会を開催しますので、是非多くの方の参加をよろしくお願ひします。(高教組教文部長:桃原知子)

場所:県立宮古工業高校 視聴覚教室 時間:14:30～16:00(90分)

私たちの仲間、高教組からのお誘いです。無料で大事な講演会に参加することができます!